

対策困難箇所事例報告書

市町村	事例No.	危険箇所
津島市	1	西小学校区五叉路交差点

1 危険箇所の状況

■危険箇所の状況

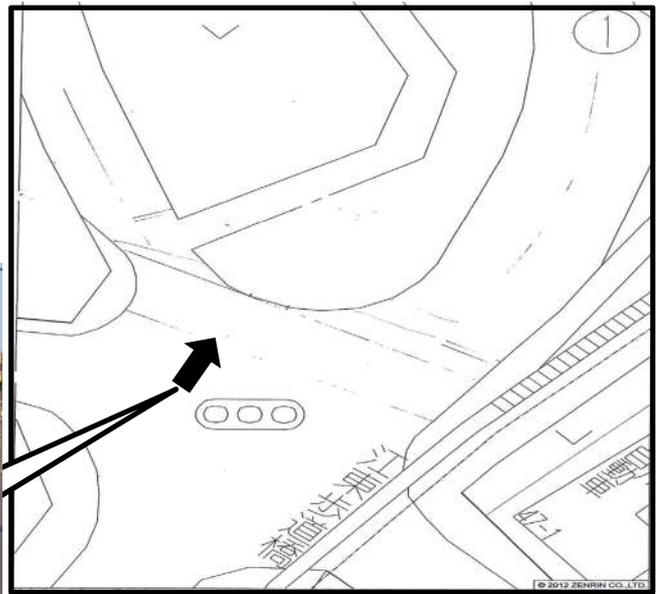
天王川公園南部の変形五叉路で車の通行量も多い。103名の子どもたちが、南北の歩道橋を渡り、東西の横断歩道を渡って登下校をするが、信号の時間が短く横断距離が極端に長いうえ、途中で待つ場所がなく危ない。

■通学路地図



※地図データ 国土地理院「電子国土ポータル」より

■現場写真



2 市町村連絡協議会における意見

■道路管理者・警察署

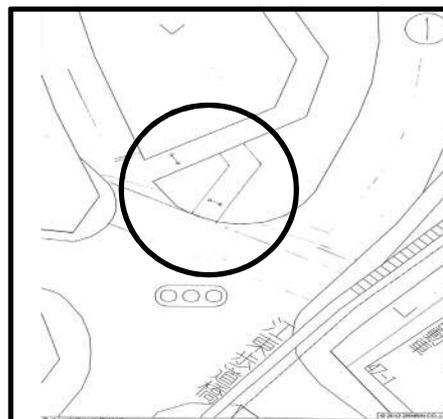
- ・ 既設横断歩道の途中に緑地帯へ入口を設置し、横断する時間を短縮する。（車止めポール共）
- ・ 緑地の現在看板がある箇所辺りに、歩道を設置（構造上公安委員会に認められるか、要調整）し横断距離を短縮。

■アドバイザー

- ・ 横断歩道の信号時間は15～20秒。横断歩道中央付近の看板がある場所を一つの島として渡る。

3 対策（実施予定）

緑地の現在看板がある箇所辺りに、歩道を設置（構造上公安委員会に認められるか、要調整）し横断距離を短縮。



対策困難箇所事例報告書

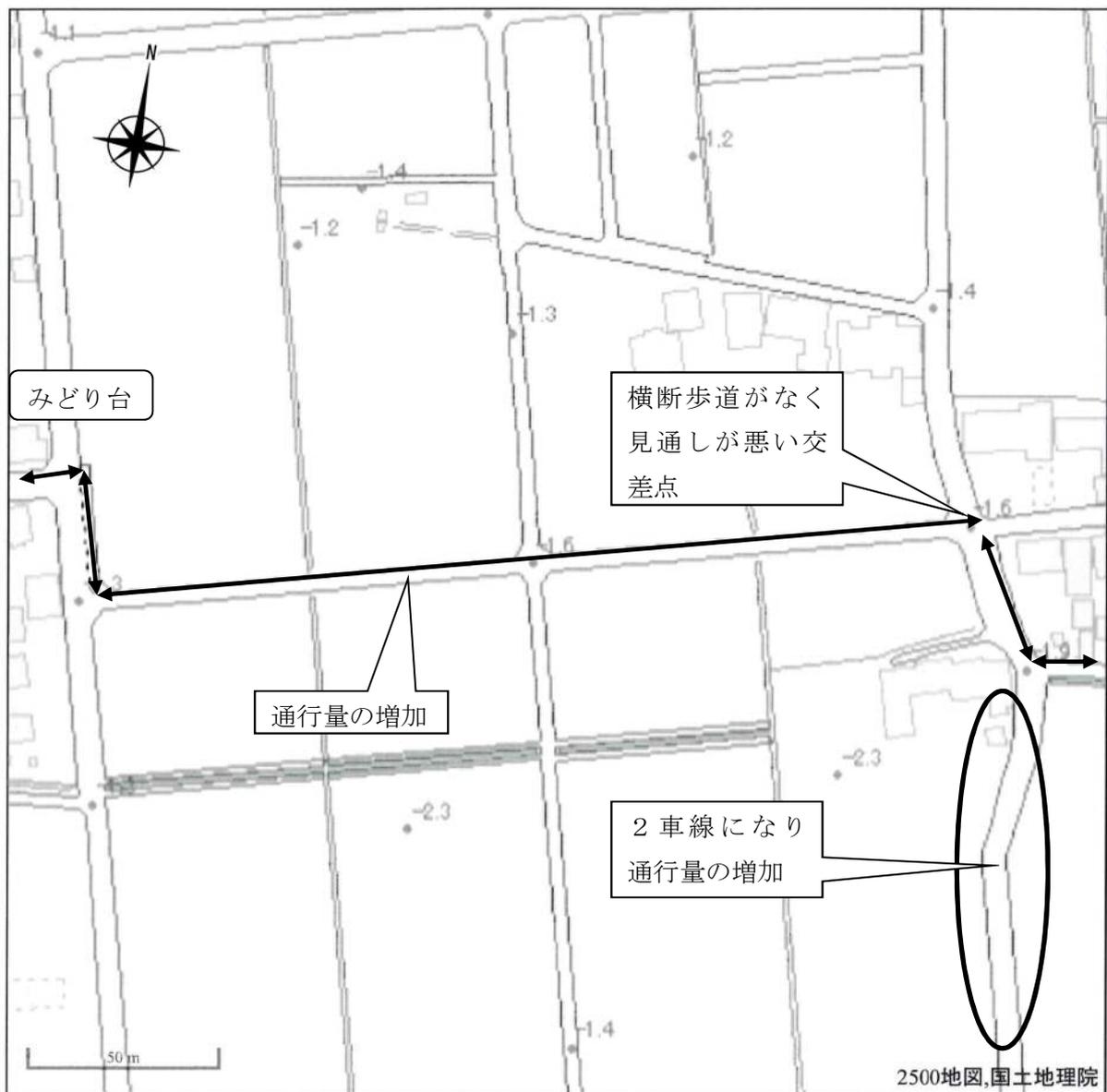
市町村	事例No.	危険箇所
津島市	2	高台寺小学校区交通量が多く 見通しの悪い交差点

1 危険箇所の状況

■危険箇所の状況

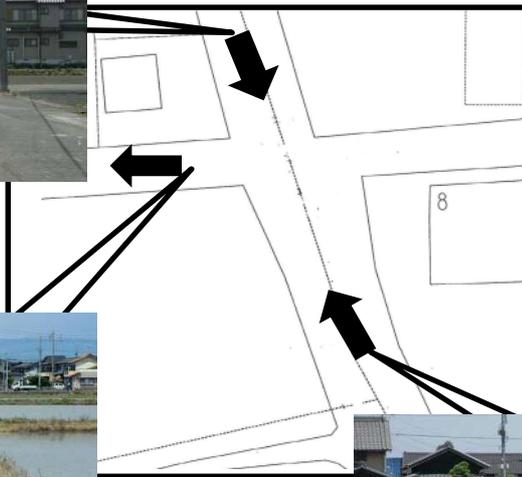
地区内の農道が2車線になり通行量が増加した。今まで横断歩道のないところを横切っていたが、見通しが悪く危険である。また、その交差点から、みどり台までの通学路に進入する車が多くなり危険である。

■通学路地図



※地図データ 国土地理院「電子国土ポータル」より

■現場写真



2 市町村連絡協議会における意見

■道路管理者・警察署

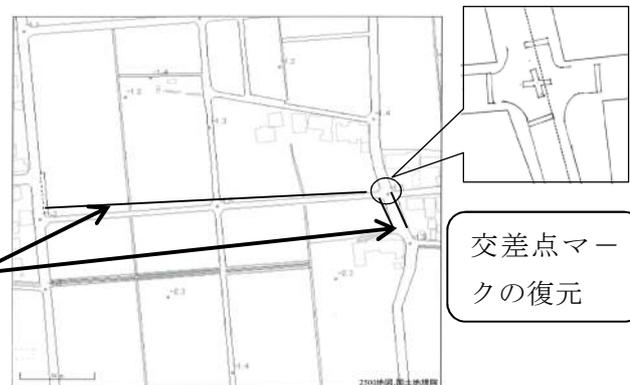
- ・ 既設の「既設の交差点マーク」消えかかっているため復元する。「外側線」も追加で西側まで引き「グリーンベルト」も併せて引く。また、注意喚起路面標示する。
- ・ 外側線設置。
- ・ 外側線にて道路を狭くする。この先、巾狭等の注意。
- ・ 車両交通量が多いと判断される場合、路肩カラー舗装（緑）。横断歩道手前への注意喚起路面標示（カラー舗装（赤）、ドットマーク、文字等）、注意喚起看板等の設置。
- ・ 横断歩道の設置←待機場がない

■アドバイザー

- ・ 幅員幅があるので、両側もしくは片側の歩道はどうか。

3 対策（実施予定）

既設の「既設の交差点マーク」消えかかっているため復元する。「外側線」も追加で西側まで引き「グリーンベルト」も併せて引く。また、注意喚起路面標示する。



対策困難箇所事例報告書

市町村	事例No.	危険箇所
津島市	3	西小学校区歩道・横断歩道のない交差点

1 危険箇所の状況

■危険箇所の状況

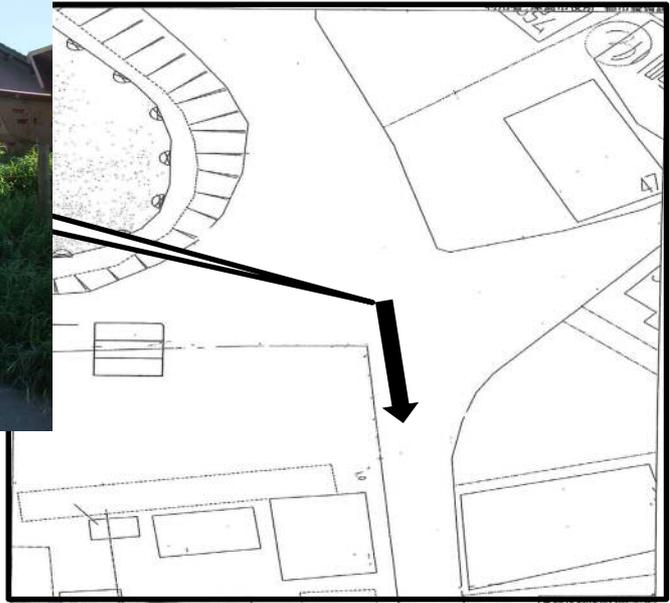
歩道がなく、車が来ているか見えにくい交差点で危険な状態のままである。通学路の変更は難しい。

■通学路地図



※地図データ 国土地理院「電子国土ポータル」より

■現場写真



2 市町村連絡協議会における意見

■道路管理者・警察署

- ・ 「外側線」を引き交差点を小さくする。船置場の一部に路側帯を表示する。
- ・ 単路部は、注意喚起路面標示（路肩カラー舗装（緑）、ドットマーク、文字等）、注意喚起看板等の設置をする。
- ・ 道路形状見直しをする。交差点部分において、巻込部の区画線を設置（前出し）し、横断歩道を設置する。

■アドバイザー

- ・ P T Aや地域の方の支援をお願いしてはどうか。「外側線」「路側帯」の改修、「横断帯」の設置など、段階的に進めていくことも考える。

3 対策（実施予定）

「外側線」を引き交差点を小さくする。船置場の一部に路側帯を表示する。また、横断帯の設置も今後検討をしていく。

